| 施 | 設 | | 名 | 岡山県ボランティア・NPO活動支援センター |
|--|-------|----------|----------|--|
| | 所 | 在 | 地 | 岡山市北区南方二丁目13番1号 |
| | 名 | | 称 | 岡山県ボランティア・NPO活動支援センター管理運営共同体 |
| | 代 表 者 | | | 代表者 足羽 憲治 |
| | 設 | | <u> </u> | 平成17年4月27日 |
| 指定管理 者として とした はない はんしん はんしん はん | 事業 | 《 | 李等 | 「社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会」 ・多様な主体の参画による福祉のまちづくりの基盤整備 ・地域を基盤とした総合相談・生活支援体制の整備・促進 ・社会福祉法人等における福祉サービスの質の向上 「特定非営利活動法人 岡山NPOセンター」 ・NPO等の組織基盤強化や事業成長のために個別支援等を行うNPO事務・経営支援センター事業 ・地域における多様な組織が連携・協働して取り組む社会課題解決を支援する地域連携センター事業 ・市民や企業等のあらゆる組織によるボランティアや寄付などの様々な形で行う社会参画を推進し、その活性化を図る社会参画推進センター事業 |
| | 実 | 績 | 等 | 岡山県ボランティア・NPO活動支援センターの指定管理業務 |
| 公募・非公募の別 | | | 別 | 公募 |
| 募 集 | ; | 期 | 間 | 令和7年8月15日~10月14日(61日間) |
| 応 募 | | 状 | 況 | 1団体 |
| 選定 | 経 | | 緯 | 令和7年10月23日に、岡山県ボランティア・NPO活動支援センター指定管理者候補選定委員会を開催し、申請団体からのプレゼンテーションを行った上で、管理運営の基本方針、効率的な管理運営の取組、申請者の管理運営体制などの審査項目について審査を行い、各委員の評価をもとに総合的に検討した結果、申請団体である岡山県ボランティア・NPO活動支援センター管理運営共同体が適当とされた。この審査結果を踏まえ、当該団体を指定管理者の候補としたものである。 【評価された内容等】 ・岡山県社会福祉協議会と岡山NPOセンターが共同することで、それぞれの長所を生かし、様々な取組を実施していること及び過去の実績により蓄積したノウハウを基に、利用者の立場に立った管理運営を実施していることが評価された。 ・NPO等の相談対応ができる体制整備の取組、ICTの活用等の新たな取組への意欲及びボランティア団体やNPOが抱える課題を把握し、課題解決に向けた取組が事業計画に含まれていたことが評価された。 |

| | 開催 | 日 | 令和7年10月23日 | | | | | | | | |
|----|---------------------------------------|---|--|---|---------------|------------------|------------------|-----------------|----------------------|--|--|
| 選 | | 員 | 委員長 岡山県立大学保健福祉学部 教授 | | | | | 近藤 | 理恵 | | |
| | | | 委 員 認定NPO法人ハーモニーネット未来 理事長 | | | | | 宇野 | 均惠 | | |
| | 委 | | 委 員 公認会計士 | | | | | 杉野 | 令 | | |
| | , A | | 委 員 川崎医療福祉大学医療福祉学部 准教授 | | | | | 田並 | 尚恵 | | |
| | | | 委 員 (一社)岡山県婦人協議会 副会長 | | | | | 廣畑 | 周子 | | |
| | | | 委 員 県民生活部 次長 | | | | | 荒木 | 利明 | | |
| | 審査結 | 果 | 質理可す可体配 点の基本大金配 点一 の | 型 の高い管理運営 120 120 120 120 120 120 120 120 120 120 | 危機管理の取組 60 47 | 効率的な管理運営 210 159 | 申請者の管理運営体制 90 75 | 申請者の経理的基礎 60 48 | 合 計 600 475 | | |
| 指定 | 期 | 間 | 令和8年4月1日~令和13年3月31日 | | | | | | | | |
| 担 | 担 当 課 県民生活部県民生活課 (内線:2730、直通226-7287) | | | | | | | | | | |